

平成27年度

**全国学力・学習状況調査の  
結果について**



**海老名市立有馬中学校**

全国学力・学習状況調査について	P. 1
「国語に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 2
「数学に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 3
「理科に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 4
「生徒質問紙の結果より」と「今後の具体的な取組」	P. 5
ご家庭で取り組んでいただきたいこと	P. 6
(資料) 学習・生活習慣と学力との関係	P. 7



# 全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査は、平成19年度に始まった全国一斉の調査です。平成22～24年度は抽出調査(平成23年度は震災の関係で実施を中止)でしたが、平成25年度から再び全国すべての小中学校が対象となりました。

なお、今年度実施された「理科」については、3年に一度実施されるものです。

## ◆ 調査の目的

- (1) 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## ◆ 調査の対象

国・公・私立学校の以下の学年、原則として全児童生徒

- ・ 小学校第6学年
- ・ 中学校第3学年

## ◆ 調査内容

- (1) 教科に関する調査

### 【小学校】

- 国語A・算数A (主として「知識」に関する問題)
- 国語B・算数B (主として「活用」に関する問題)
- 理科 (主として「知識」「活用」に関する問題)

### 【中学校】

- 国語A・数学A (主として「知識」に関する問題)
- 国語B・数学B (主として「活用」に関する問題)
- 理科 (主として「知識」「活用」に関する問題)

「主として『知識』に関する問題」とは？

これからの学習や生活をしていく上で、確実に身につけておかなければならない基礎的な力を調査する問題

「主として『活用』に関する問題」とは？

身につけた基礎的な力を生かして様々な問題を解決したり、工夫して生活したりする力を調査する問題

- (2) 児童生徒に対する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問

- (3) 学校に対する質問紙調査

指導方法や取組、人的・物的な教育条件の整備の状況等

## ◆ 調査実施日

平成27年4月21日(火)



## 国語に関する調査結果

### 国語 A

(主として「知識」に関する問題)

#### 《優れている所》

- 文章を読んで内容を理解し、「登場人物の心情」や「適切な根拠を見つけて考えをまとめる」ことができます。
- 「必要に応じて質問し、その考えを整理すること」はよくできています。
- 「漢字の読み」がよくできています。

#### 《努力を要する所》

- 「分かりやすい表現にするための言葉選び」で語彙が少なく、表現力の幅が狭いことに課題があります。
- 「古典」では、基本的な言葉の知識、歴史的仮名遣いの理解に課題があります。

### 国語 B

(主として「活用」に関する問題)

#### 《優れている所》

- 情景描写の文章を読んで、「登場人物の心の変化を読み取る」ことができます。
- 登場人物の発言（表現）の仕方、その心情を読み取ることができます。



#### 《努力を要する所》

- 文章を書くことにおいて「思考の言語化」「文章の構成を考える」ことに課題があります。
- 状況に応じて資料を活用して話すことでは、「要点はどこで、目的や状況に応じて資料を効果的に活用する」ことに課題があります。

### 今後の具体的な取組

- 漢字小テストを定期的に行い、反復することで漢字の定着を目指します。
- 授業で辞書を活用する機会を増やし、語彙力を高めます。
- 表現技法の理解を深めつつ、学習活動で感想を書く機会を設け、文章表現の力を育成します。
- 説明的文章の教材を用い、分かりやすい文章の構成力を育成します。



## 数学に関する調査結果

### 数学 A

(主として「知識」に関する問題)

#### 《優れている所》

- 「文字式の計算」や「数量の関係を文字式で表す」ことがよくできています。
- 「図形の平行線」や「角の性質」についてよく理解しています。
- サイコロをふったときに、「出る目の確率」の意味を理解しています。

#### 《努力を要する所》

- 「割合(%)」の意味の理解と、それを「式に表す」ことに大きな課題があります。
- 「平面図形が回転してできる立体」、「錐の体積を表す式」の理解に課題があります。
- 時間と距離の関係を表すグラフから、「グラフの傾きが速さを表している」ことの読み取りに課題があります。

### 数学 B

(主として「活用」に関する問題)

#### 《優れている所》

- 「連続する3つの整数を足したものが、中央の数の3倍になっていることを、文字式で表す」ことがよくできています。
- 表や式から、「比例の関係を読み取る」ことができています。

#### 《努力を要する所》

- 比例の関係を表す表に与えられた数値から、「比例関係を式で表す」ことに課題があります。
- 「落とし物調査」の結果から、特定の落とし物の「割合」を求める式を表すことに課題があります。

### 今後の具体的な取組

- 1年次で実施している「少人数制授業」を継続して展開し、基礎的な知識・理解の向上を図っていきます。
- 小テストを継続して実施し、学習意欲につながる「できる」「わかる」の意識を高めていきます。
- 手作り教材(カード・ボード・図形)や模型などの補助教材を授業で活用し、分かる授業を行います。
- 補習や再テストを継続して行い、学力の定着を目指します。



## 理科に関する調査結果

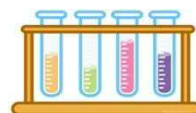
### 《優れている所》

- 「化学式」を答えることがとてもよくできています。
- 「電流・電圧から電気抵抗を求める」という基礎的な知識・理解をもとに解答することがよくできています。
- 4つの領域の中では、「物理的領域」がほかの3領域に比べ、正答率が高くなっています。
- 全領域・観点ともに、2学年2学期以降に学習した内容の設問で、正答率が高くなっています。



### 《努力を要する所》

- 問題形式にかかわらず、「理由を説明する」設問に課題があります。
- 領域にかかわらず、「2つ以上の数値や現象との関連をもとにして、比較したり規則性を見出して問題解決をする」ことに課題があります。
- 身近な自然の事物・現象から、「科学的な規則性や多様性を導くために適切にデータを処理する」ことや、「その目的を理解する」ことについて課題があります。



### 今後の具体的な取組

- 学習した内容の定着をはかるため、学習会や小テスト、家庭学習の課題を適宜設定し、復習や反復学習を行います。
- 理由の説明や規則性から推論するなどの力をつけるために、課題や教材を工夫します。また、発表や記述などの言語活動を充実させ、適宜、討論や添削を行い、一人ひとりの思考力の伸長を目指します。
- 「生活習慣」と「理科への関心等」に課題がみられることから、生活の中の化学・生物・地学領域関連の題材を使用した学習を行います。



## 生徒質問紙の結果より

### 学習について

#### 《よかった所》

- 「数学の勉強は好きですか」「数学の授業内容は分かりますか」の項目で、「当てはまる」と答えた生徒が全国平均より明らかに上回っています。
- 「授業で分からないことがあった場合どうするか」という項目では、「その場や後で先生に聞く」と答えた生徒が全国平均をかなり上回っています。

#### 《課題と思われる所》

- 家庭学習（塾や家庭教師を含む）の時間が全国平均に比べて低く、特に「1時間以上は学習する」と答えた生徒がかなり下回っています。
- 「理科の勉強は好きですか」の項目では、全国平均より多くの生徒が苦手意識を持っていることが分かります。
- 読書をする時間が、全国平均に比べてとても少ないです。

### 生活について

#### 《よかった所》

- 「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の項目で、「当てはまる」と答えた生徒が77.5%と全国平均より明らかに上回っています。
- 「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」の項目で、「当てはまる」と答えた生徒が65.8%と、全国平均より約10%上回っています。

#### 《課題と思われる所》

- 「テレビやDVD、ゲーム、スマートフォン」を1日に行う時間が、全国平均に比べてとても多いです。特に、2時間以上と答えた生徒がかなり上回っています。
- 「友達の前で自分の意見を発表することは得意ですか」の項目で、「当てはまる」と答えた生徒が少なく、苦手意識がみられます。

### 今後の具体的な取組

- テレビやDVD、ゲーム、スマートフォンの利用時間が多いので、学校でも生徒に働きかけ、長時間ではなく適度の利用について考えさせます。
- 家庭学習の時間が少ないので、学校でも必要性ややり方について指導し、1日1時間以上は学習する意識を高めていきます。
- 集団活動に前向きな生徒が多いので、その中で自分の意見を持ち、言葉で表現する機会を多くしていきます。





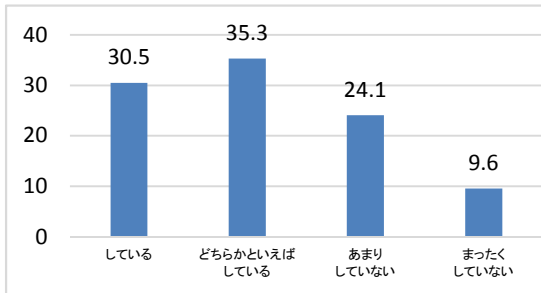
# ご家庭で取り組んでいただきたいこと

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい6つの項目」をまとめました。できることから、ぜひ、始めてみてください。

## 1 睡眠時間をしっかりとりましょう。

早寝、早起きをしましょう。  
規則正しい生活をしましょう。

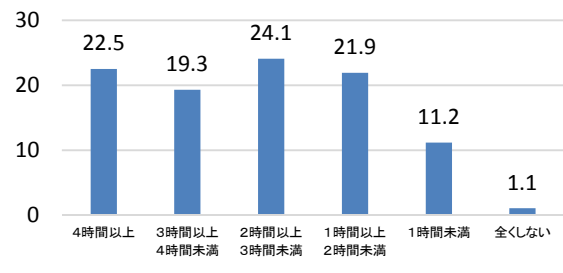
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



## 2 テレビ、DVDの視聴時間を減らしましょう。

視聴時間を決めましょう。  
有意義な時間の使い方を考えましょう。

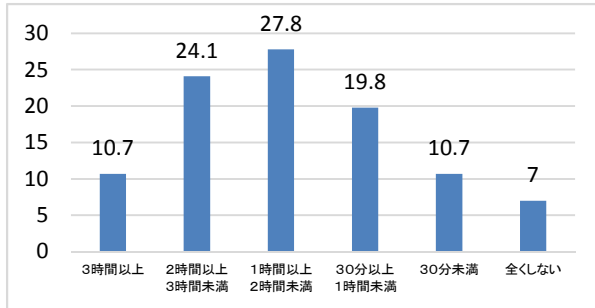
一日どれぐらいの時間テレビやDVDを見ますか。(ゲームを除く)



## 3 家庭学習にしっかり取り組みましょう。

家庭での学習時間を決めましょう。  
日頃から学習する習慣をつけましょう。

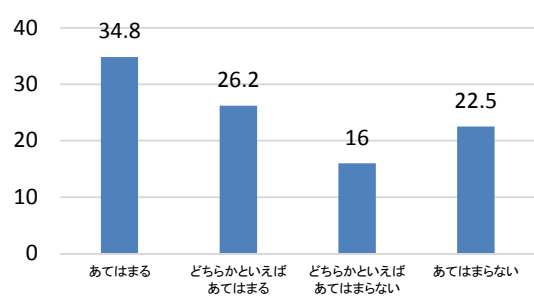
一日どれぐらい勉強しますか  
(塾や家庭教師を含む)



## 4 読書をしましょう。

様々な人の考え方や生き方を学びましょう。  
本を読む習慣をつけましょう。

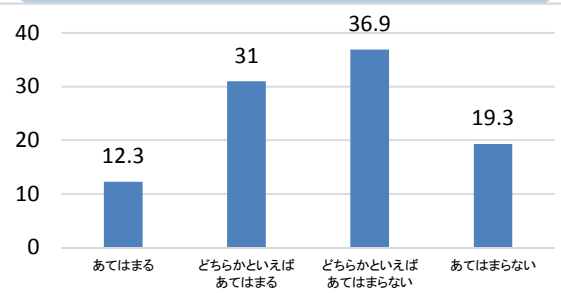
読書は好きですか



## 5 友達に自分の意見を伝えましょう。

自分の気持ちや考え方を伝えましょう。  
人に伝わる言葉を考えていきましょう。

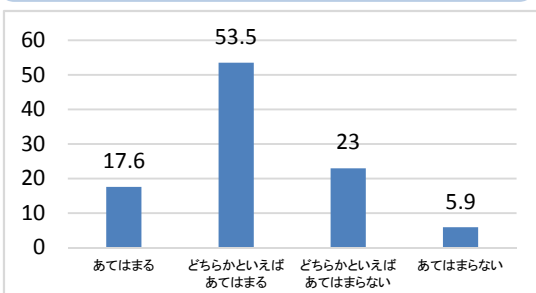
友達の前で自分の意見を発表することは得意ですか



## 6 失敗を恐れずに挑戦しましょう。

難しいことに挑戦する勇気を持ちましょう。その勇気こそが、とても素晴らしいことです。

難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか





文部科学省が全国の児童生徒の調査結果を分析したところ、次のようなことがわかりました。海老名市全体の分析でもまったく同じ結果が出ています。

### 児童・生徒の学習・生活習慣と学力との関係

次のような児童・生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向にあります。  
(教科に関する調査、児童・生徒質問紙調査より)

#### 【教科への関心・意欲・態度】

- ・国語、算数、理科に対する関心・意欲・態度が高い

#### 【学校生活】

- ・学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある
- ・先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う

#### 【基本的生活習慣】

- ・朝食を毎日食べる
- ・毎日、同じくらいの時刻に寝る

#### 【社会に対する興味・関心】

- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- ・新聞を読んでいる
- ・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る事に関心がある

#### 【家庭学習・読書】

- ・学校の授業時間以外での学習時間が長い
- ・自分で計画を立てて勉強をする
- ・学校の宿題、授業の予習・復習をする
- ・読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い

#### 【家庭でのコミュニケーション】

- ・家の人と学校での出来事について話をする
- ・家の方は、授業参観や運動会などの学校行事に来る

#### 【自尊感情・規範意識】

- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・学校のきまり、規則を守っている
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

#### 【メディアとの関係】

- ・携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間が短い



平成27年11月